

令和5年度 相談支援事業所連絡会事業計画（案）

小牧市障がい者計画	目的・ねらい	取組み	参考：第3次小牧市障がい者計画
相談支援体制の充実	①相談支援体制の充実を図る  ②相談支援専門員の質の向上	◇定期会議 年4回（6月、9月、12月、3月） ・基幹相談支援センター巡回相談報告 ・困難ケース共有、検討 ・地域移行、地域定着の把握、意見交換 ・社会資源等の情報共有 ・事例検討会（野中式） ・スキルアップ研修（サービス等利用計画作成）	P 5 2 （1）（2）
	①相談先の周知	◇関係機関での出前講座等の実施 ・小牧市地区民生委員・児童委員連絡協議会での相談先説明 6地区（小牧南部、小牧中部、小牧西部、味岡、篠岡、北里地区）	P 5 3 （3）
	①地域課題を把握し解決を目指す	◇アドバイザーとして連絡会（こども連絡会、日中活動系連絡会、就労支援連絡会）に参加し、地域課題の抽出や提案を行うため、他の関係機関・事業所と情報交換や課題の聞き取り  ◇相談支援事業所連絡会で検討すべき課題を共有し、課題解決に向けて検討	P 5 3 （4）
	①市内相談支援専門員を増やす	◇機能強化型（継続）サービス利用支援費の算定について検討	
学校との連携	①卒業後の多様な進路の確保	◇当事者・保護者を対象に、特別支援学校卒業後の進路先となる事業所紹介  ◇特別支援学校と進路の情報共有	P 4 2 （6）